



DIAMOND HR NEWS

TOPICS

- 1 ダイヤモンド人事採用・教育担当者セミナー開催のご報告
 - 2 採用ニュース 固定残業代の表記ルールが変わります
 - 3 採用ニュース 17卒採用総括
 - 4 新商品 基礎能力診断テスト『Web-DBIT』がリリースされました！
 - 5 労務・人事・教育ご担当者様向けセミナーのご案内
-



ダイヤモンド人事採用・教育担当者セミナー開催のご報告

多数の企業様に参加いただき、 人事採用・教育担当者様向けセミナーを開催しました！

2016年7月26日(火)、8年ぶりとなる「ダイヤモンド人事採用・教育担当者セミナー」を開催し、盛況のうちに終了しました。会場となったのは、東京・霞が関の「イノホール」。当日は約500名の企業の人事採用・教育担当者様にご来場いただきました。

セミナーの第一部では、スポーツジャーナリストであり、株式会社スポーツコミュニケーションズの代表取締役も務める二宮清純氏が登壇。「スポーツに見る人材育成ー強い個人と組織の作り方」というテーマで講演を行いました。長年にわたる取材活動の経験を持つ二宮氏から、スポーツの世界における個人とチームの考え方や、目標と課題解決といった要素を紐解き、セミナー参加者に人材育成や組織作りに関するヒントを提示していただきました。

続く第二部では「人気企業に聞く『優秀学生の採用と若手育成のポイント』」と題し、パネルディスカッションが行われました。このパネルディスカッションでは、総合商社、広告代理店、メーカーから業界大手・人気企業3社に登壇いただき、ダイヤモンド社取締役雑誌編集局局長 鎌塚正良氏の進行により、2017年新卒者採用の活動への取り組みや独自の人材採用手法を紹介。企業認知度に甘んじることなく200回以上の採用セミナー参加・開催や、応募人材を多面的に評価するためのテストの活用方法等、それぞれに異なる課題を持つ中で、いかに「自社らしさ」を学生に魅力として伝え、自社に対する興味を維持しながら内定離脱を回避したかといったエピソードを披露していただきました。また、各社の人材育成の基本方針を踏まえ、早期離職防止への取り組みや、ゆとり世代の若手社員との接し方、育て方のコツなどもお話しいただきました。

参加者アンケートからは「充実した内容だった」「興味深い話をたくさん聞いた」「二宮さんの講演に感動した」「各社の採用の具体的な話が参考になった」「できることから、自社の採用に取り入れていきたい」といったご感想をいただき、満足度が8割を超えるセミナーとなりました。

参加いただいた企業の人事部門担当者の方々にとって、今回のセミナーは「今の時代に必要となる採用・人材育成」の端緒を知る機会となったのではないのでしょうか。今回得られたヒントを、自社の人事部門業務の充実につなげていただければ幸いです。

採用
ニュース

12/1～固定残業代の表記ルールが変わります！

昨年10月の若者雇用促進法の施行に伴い、この12月より就職情報サイトでも固定残業制度の表記ルールが定められることになりました。固定残業制度を導入している事業主は制度に該当する労働時間・金額等の計算方法、基本給の額、超過時間分の割増賃金を追加で支払うことの明示が義務付けされています。今一度、賃金規定をご確認ください！

❗ 固定残業代を支給している企業の方は、ご注意ください

12月より、明示が義務付けられる項目

- ① 固定残業代に該当する金額
- ② ①に充当する労働時間
- ③ 固定残業代を超える労働を行った場合、追加手当を支給する旨

【固定残業制】とは：一定時間分の時間外労働、休日労働及び深夜労働に対する割増賃金を定額で支払うこととする労働契約を締結するしくみです。

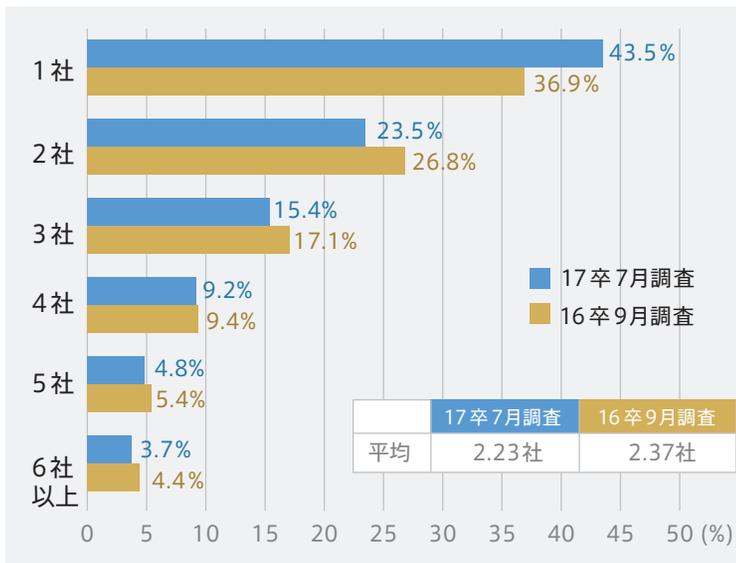
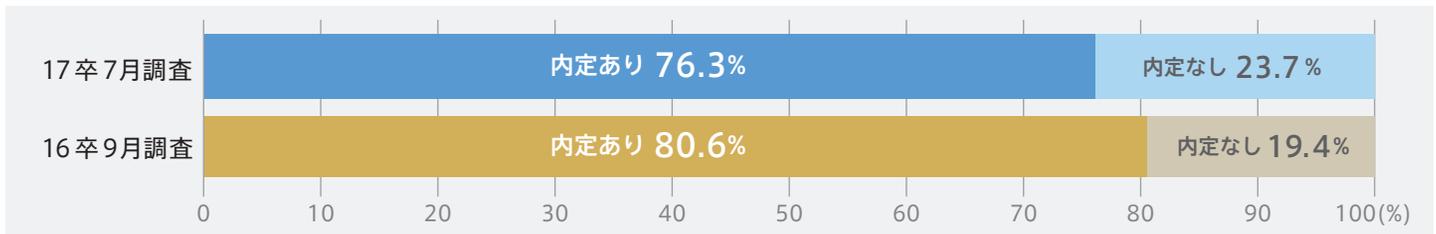
【固定残業代】とは：一定時間分の時間外労働、休日労働及び、深夜労働に対して定額で支払われる割増賃金です。

※ 名称は不問です。みなし残業、一律残業、定額残業、見込み残業、営業手当等、支給給与に一定の労働時間を想定した手当を含んでいる制度は全て対象となります。

17卒採用総括

学生

内定率は76.3%！内定企業数は2.23社！今後は内定辞退に要注意。



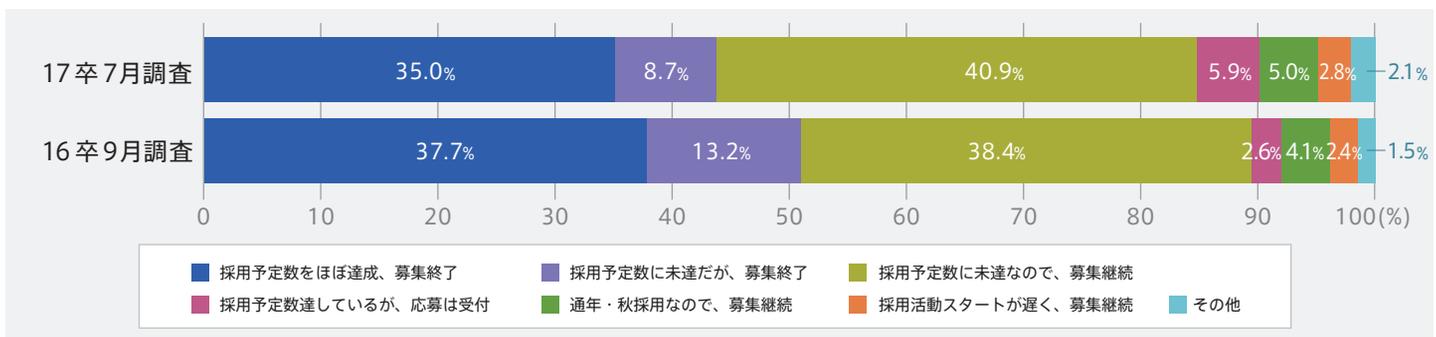
学生アンケート調査によると、76.3%の学生が『内定あり』と回答。4人に3人が内定を得ている結果となった。前年度の採用選考解禁から1ヶ月後の調査結果から-3.7ポイントと若干減少しているものの、昨年に並ぶ高い内定率となった。

内定社数では、『1社』が43.5%でトップだが、『2社以上』の複数の内定は過半数を超えた。文理男女別では『理系男子』が83.3%でトップ、79.4%で『理系女子』が続く。平均内定社数は2.23社だった。

就職活動の進行状況については、『活動を継続』は42.8%と約半数を占めるも、そのうちの48.2%が『内定を保有』していると回答。内定者数確保のための辞退防止施策を検討する必要があるようだ。

調査概要 期間：2016年6月27日(月) - 7月19日(火)
対象：2017年3月卒業予定の大学院生・大学生
有効回答：3,128名

企業

43.7%の企業が『募集を終了』。
但し、500名以下の企業では約6割が『継続』と回答。

企業へのアンケート調査では、「採用予定数をほぼ達成、募集終了」と答えた企業が35.0%と、16卒調査の37.7%から2.7ポイント減、「採用予定数に未達だが、募集終了」は8.7%と、16卒の13.2%から4.5ポイント減の結果となった。

一方、「採用予定数に未達なので、募集継続」している企業は、16卒の38.4%から2.5ポイント増の40.9%。昨年度より2ヶ月選考活動が前倒しになったことで、昨年よりも早期に収束するかに思われたものの、売り手市場の影響もあってか、募集を継続している企業が多く、昨年よりも内定の確保が難しかった実態が垣間見られる。

調査概要 期間：2016年6月28日(火) - 7月25日(月)
対象：全国の企業
有効回答：552社

17卒の採用総括をお届けいたします！

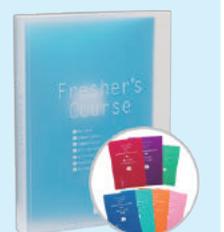
学生・企業の就職・採用戦線をまとめた資料をご案内いたします。
ご希望・詳細は営業担当へお知らせください。

内定者フォローの決定版
『フレッシューズ・コース』

1975年の発売から40年以上！
企業と内定者を繋ぎ、内定辞退の防止を含めた
ノウハウが詰まっています。

1名 8,000円(税別)～

※商品の詳細や活用事例は営業担当におたずねください



新商品 基礎能力診断テスト『Web-DBIT』がリリースされました！

わずか20分で160問を解答！
短時間で多数の問題を解答させることで、業務の正確性と効率性を診断します。

言語的素養と数理的素養の高低、解答傾向を「速くて正確」「遅く不正確」などタイプ別に分類することで、社会人として必要な基礎的能力を測定します。幅広い受験者層に活用可能な診断内容です。

☑ 文意把握

選択肢を意味の通る文に並べ替え、接続詞や言葉の言い回しの使用から文意を理解できるかどうかを確認します。

例題 並べ替えたときに3番目になる選択肢を解答してください。

- ①重視してアルバイトを ②時給の高さだけでなく
 ③選ぶ人が ④増えている ⑤働きやすさを

☑ 四則演算

基礎演算能力を確認します。

例題 以下の計算問題を解いて、正しい選択肢を解答してください。

- $8+2 \times 5+8=$
 ①32 ②37 ③26 ④24 ⑤27

☑ 言語推論

2つの言葉もつ関係性を推測し、対応する言葉を選択します。語彙の豊富さを確認することができます。

例題 A:B=C:Dとなるように□の中に入る言葉を選択肢の5つから選んで解答してください。

- 缶コーヒー：自販機 = 切符：□
 ①定期券 ②券売機 ③改札機 ④踏切 ⑤料金表

☑ 数列

数を用いて規則性を見つけることから、並んだデータからルールを読み取る論理性を確認します。

例題 以下の数字の列はある規則を持って並んでいます。□に入る正しい選択肢を解答してください。

- 45、48、51、□、57
 ①56 ②52 ③54 ④55 ⑤53

10/31まで無料サンプル受験 [期間限定1社につき5名様まで] 受付中！

労務・人事・教育ご担当者様向けセミナーのご案内

ストレスチェック制度の実効的活用
ーストレスチェック制度を契機として、健全でより良い組織をつくるー

日時	2016年10月12日(水) 13:00-17:00 (開場12:30)
会場	ソラシティカンファレンスセンター 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 最寄駅：JR中央・総武線「御茶ノ水」駅 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅
参加費	無料
定員	120名 (定員になり次第、締切)
主催	株式会社ダイヤモンド社 人材開発編集部

お申し込みはこちらから

<http://jinzai.diamond.ne.jp/seminar>



[プログラム]

第1部

ストレスチェック制度の課題と結果の有効活用法
 ～ストレス対処能力を磨き、人材開発につなげる～

吉野 聡
 新宿ゲートウェイクリニック 院長



第2部

健全でより良い組織をつくるための組織開発
 組織開発とは、コンテンツとプロセス、職場活性化を促す
 TLRモデル、TLRモデルの結果に基づいた対話

中村 和彦
 南山大学 人文学部心理人間学科教授



第3部 ストレスチェック制度対応サービス「D-WAT」のご紹介

株式会社ダイヤモンド社 人材開発編集部

※TLRモデルとは職場分析をするための職場診断モデルです。タスクプロセス、リーダーシップ、リレーションで構成されています

※プログラムは変更する場合があります

発行・お問合せ



株式会社
 ダイヤモンド・ヒューマンリソース

【本社】 〒112-0002 東京都文京区小石川5-5-5 桐山ビル
 TEL：03-5319-2452 MAIL：marketing@diamondhr.co.jp
 【大阪支社】TEL:06-4708-3117 【名古屋支社】TEL:052-218-1723

